

2024年7月10日



スプリングハウス保育園

例年より遅い梅雨入りでしたね。梅雨に入った途端に雨模様が続き、じめじめとした汗ばむ毎日が続いていますが、子どもたちは元気に過ごしています。

子ども達は代謝がとても活発で、体温調節の機能が未熟なため、汗をかくこの季節には、たくさんの水分補給が必要になります。こまめに水分補給を行いながら、夏ならではの遊びを楽しんでいきたいですね。



元気っこ教室『手をきれいにあらおう』

たんぼぼ組で手洗いの元気っこ教室を行いました。

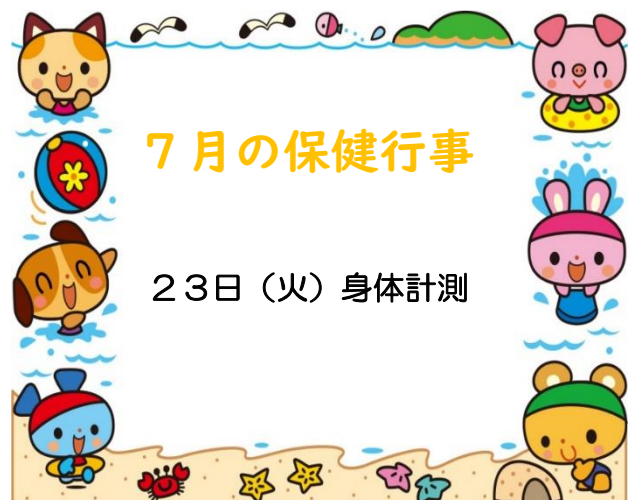
きれいに見える手でも、むしめがね🔍で見るとばい菌がいっぱい。みんなで『あわあわ手洗いの歌』に合わせて手を洗ってみました。「お願い かめさん〜🎵」と歌いながらすると、同じように手を動かすたんぼぼさん。“おやま”や“おおかみさん”などちょっと難しい仕草もまねしてやっておられました。

手洗いが終わった後、むしめがねで見ると、手がピカピカ✨になっていて、とてもうれしそうでしたよ。



看護師より

ニュースなどでも言われていますが、全国的に流行っている手足口病の診断を受けるお子さんが多くおられました。症状には個人差もありますが、口内炎で食事が食べづらくなるお子さんも居られます。発熱が落ち着き、食事が取れるようになってからの登園をお願い致します。元気いっぱいに見えても、暑さ等で身体は意外と疲れています。ゆったり過ごす時間もつくってあげましょう。



7月の保健行事

23日(火) 身体計測

夏に起こりやすいトラブル

手足口病・プール熱・ヘルパンギーナは、接触・飛沫での感染です。下痢症状がある時は排泄物からの感染もあります。

予防の基本：うがい・手洗い・手指の消毒

治療の基本：十分な休息と水分補給



とびひ

虫刺されや湿疹などで傷ついた肌を汚れた爪で引っかくと傷口に細菌が感染するために起こる。

「傷がジュクジュクする」「なかなか治らない」がとびひの始まりサイン。どんどん広がっていく。

《対処》

- ◆ガーゼで覆う
- ◆広がらないうちに受診をする



あせも

おでこや肘、首の周りに汗がたまりやすく、皮膚がこすれる場所にできる。アトピーのある子は症状が悪化することもあるため注意が必要。

《対処》

- ◆吸湿性の良い、木綿の肌着を着る
- ◆汗をかいたら、着替えたり、タオルで拭くなどの対応をする（シャワーで汗を流すのも◎）
- ◆薄着が基本

手足口病

口の中、手のひらや足裏の小指側を中心に発疹や水を持った発疹が出来る病気。痛みや痒みを伴うことがある。熱が下がった後に出る事が多い。

稀に「髄膜炎」などの合併症を起こすこともあるので注意が必要。

《対処》

- ◆感染力が強く、何度もかかることがあるので注意が必要
- ◆治療後も2～4週間は便にウイルスが排出されるため、便の処理後は石けんでしっかり手を洗う



プール熱

プールに入る時期に感染が多くなる病気で夏風邪の一種。

アデノウイルスが原因で、突然の高熱・咽頭炎・結膜炎の症状が見られる。また、稀に下痢や嘔吐・頭痛を伴うことがある。

《対処》

- ◆目の症状がある時は、タオルの共用は避ける
- ◆症状が治っても、便にウイルスが排出されるため、便の処理後は石けんでしっかり手を洗う
- ◆水分を十分に摂る

ヘルパンギーナ

のどの奥に水を持った発疹が出来、高熱も出る。

発疹がつぶれると痛みがあり、食欲が落ちる。

汗と高熱で脱水症状を起こしやすく、稀に「髄膜炎」などの合併症を起こす事がある。

《対処》

- ◆脱水症状に気を付け、こまめに水分補給をする。
- ◆のどの痛みがある時の食事は食べやすい物にする。

おらせ

病児・病後児保育室「チャイルド・ケアセンター」でのオムツ対応について

- 「手ぶら登園」を契約されているご家庭の皆様へ

市からの委託事業のため、「チャイルド・ケアセンター」利用の場合は、ご家庭から、オムツの持参が必要です。

- オムツの貸し出し

7月1日より、持参されたおむつが足りずケアセンター内のオムツを使用した場合、別途費用を徴収させていただきます。 ※S・M・L・BIGそれぞれ、1枚20円での提供となります。

軟便や下痢などの症状があり、おむつ交換の回数が増えている時は、多めにおむつを持参して頂きますようお願いいたします。